

令和2年6月30日

住宅局建築指導課

**B I M導入のメリットの検証等に試行的に取り組む提案を8件採択
～ 「令和2年度B I Mを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業」
の採択提案の決定 ～**

国土交通省は、令和2年度B I Mを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業に応募のあった40件の提案について、学識経験者等による評価を踏まえた審査の結果、8件の採択提案を決定しました。

1. 事業概要

(1) 趣旨

建築B I M推進会議で策定された「建築分野におけるB I Mの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第1版）」（令和2年3月）に沿って、設計・施工等のプロセスを横断してB I Mを活用する建築プロジェクトにおける、B I M導入の効果検証や課題分析等を試行的に行う取組について、優れた提案を行った者に対し、国が当該検証等に要する費用を補助するもの。

(2) 検証等の公募テーマ

- ① B I Mの活用による生産性向上等のメリットの検証等
- ② B I Mデータの活用・連携に伴う課題の分析等

(3) 公募期間 : 令和2年4月23日(金)から令和2年6月1日(月)まで

(4) 補助金の額 : 検証等に要する経費以内 かつ 5,000万円以下の額

2. 応募件数及び採択件数

応募件数 40件 採択件数 8件

※詳細は別紙及びB I Mを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業HP (URL : <https://r02.bim-jigyou.jp/>) 参照

3. その他（連携事業について）

今回採択されなかった提案のうち、建築B I M推進会議と連携し、検討内容の熟度を高めることで、今後成果物が公表された場合に当該成果物の発展性・波及性等が見込まれるものとして学識経験者等により評価されたものについて、「連携事業」と位置付けることで、試行的な建築プロジェクトにおけるB I M導入の効果等を検証する取組をさらに拡大します。今後、事業者の同意が得られたものについて、連携事業として、ホームページ上で公表する予定です。

【問い合わせ先】

国土交通省住宅局建築指導課 鈴、北川（内線 39-519、39-542）

電話 : (代表) 03-5253-8111 FAX : 03-5253-1630